

## QCDの考え方と生産革新の実践的進め方 『生産技術スタッフの役割と基本知識』

### 変化の時代に対応できる生産技術スタッフ育成

**生産革新を進めるにあたって、生産技術スタッフの役割は極めて大きく、**生産技術スタッフの力量により、革新活動が成功するかしないかが、大きく左右されるのです。

人から設備への依存度が増す、今日のモノ作りは、生産技術者が単なる設備屋ではなく、**人・モノ・金・情報の経営資源を効率よく活用し、生産活動のQDCに貢献**することによって、全体最適のための経営視点が期待されています。そのためには、生産技術スタッフには、固有技術力より、むしろ管理改善技術力、工程設計技術力、設計と製造との連携形成力が求められます。

本セミナーでは、**生産技術スタッフの役割を明確にした演習を行い、**変化の時代に対応できる人材を育成します。

日時／2020年8月31日(月) 10:00～17:00  
会場／東京・平河町近辺の会議室  
受講料／日本IE協会・他地区協会会員 39,600円  
一般 52,800円  
日本生産性本部 賛助会員 46,200円  
(テキスト代込み・税込み)



### 講師

(株)MEマネジメントサービス  
マネジメントコンサルタント・公認会計士  
**橋本 賢一 氏**

### 【プログラム】

#### 第1章 生産技術者に必要なIEと原価知識

##### — 全体最適のための経営視点 —

- 1-1 企業業績に寄与する生産技術の役割
- 1-2 研究開発の投資効率を測定する
- 1-3 生産技術力は生産性で測定する
- 1-4 生産技術者に必要なIEと原価知識

#### 第2章 最適生産方式を追求するモノ創りの役割

##### — 生産技術力で生産性向上から業績に貢献 —

- 2-1 生産量に合った製造方式を設計
- 2-2 最適生産方式は基本機能から
- 2-3 最適設備は加工点の設計から
  - 設備能力を生かす改善
- 2-4 設備投資の提案書を書く
  - 駐車場の建設問題

#### 第3章 人からデータで伝えるモノ作りの役割

##### — 製造部門へ人・設備の最適組み合わせを提供 —

- 3-1 自動化対象を絞り込む
- 3-2 技能伝承・擦り合わせ技術の自動化
- 3-3 生産技術は製造のKPI指標向上に貢献
  - 工数・設備効率管理

#### 第4章 多様化に対応する柔軟なモノ造りの役割

##### — 設計モジュール化を製造段階で刈り取る —

- 4-1 マス・カスタマイゼーションへの対応
  - LT・在庫低減効果の計算
- 4-2 標準化で設計部門と連携強化
- 4-3 類似を集め、変化を後

本講座は、オンラインでの受講に対応いたします。

## 講師紹介

(株)MEマネジメントサービス

マネジメントコンサルタント・公認会計士 橋本 賢一 氏

公認会計士事務所を経て、日本能率協会コンサルティングに入り、原価革新や生産性向上のコンサルタントとして活躍。1985年(株)MEマネジメントサービスを設立し、製造業を中心に、総合的コストダウンを展開し、企業の業績を革新するコンサルティング活動を中心に行う。日本国内のみならず、中国・タイ・韓国などの海外でもコンサルティング活動を中心に活躍中。

著書は『見える化でわかる限界利益と付加価値』『間接・サービス部門の原価管理』『見える化でわかる売り値と買い値』、『よくわかる「ムダとり」の本』共に日刊工業新聞社。『正しい意思決定のための経済性工学の本』、『よくわかる原価のしくみ』、『実践 原価計算』共に日本能率協会マネジメントセンターなど多数。



参加申込は

FAX (03)-3511-4069  
ホームページ <http://www.j-ie.com/>

下記ご記入のうえ  
このまま FAX にて  
お申込みください。

参加者および派遣責任者が上記の「個人情報の取り扱いについて」に同意した上で申し込みます。

『生産技術スタッフの役割と基本知識』 CF03A 8月31日開催 河辺・五十嵐

■ 貴社名		■ 所在地(〒 - 氏名			
氏名		所属/役職		TEL/FAX	会場選択 (○)
派遣責任者	フリガナ	E-mail		TEL: FAX:	
参加者(1)	フリガナ	E-mail:		TEL: FAX:	ON 集合 LINE
参加者(2)	フリガナ	E-mail		TEL: FAX:	ON 集合 LINE
合計【 】名		参加費【 円】			

### ■キャンセル規定に関して■

申込受け後、および開催日の10日前になりましたら、参加証(集合案内)、請求書を郵送いたします。正式受付後、参加予定者のご都合が悪く出席できない場合には、代理の方にご出席をお願いします。代理の方のご出席も不可能な場合は、下記の規定により、キャンセル料を申し受けます。

【(注)※キャンセルは、必ずE-mail、または、FAXにて、日本IE協会までご連絡下さい。】

・開催日の7日前～前々日(開催日初日を含まず起算):参加費の50%

・開催日の前日および当日:参加費の全額(料金のご返金はできません)

お申込・お問合せ

## 日本インダストリアル・エンジニアリング協会

〒102-8643 東京都千代田区平河町 2-13-12  
TEL 03-3511-4062 FAX 03-3511-4069  
E-mail [jiie@j-ie.com](mailto:jiie@j-ie.com) <http://www.j-ie.com/>

担当:  
河辺・五十嵐

※個人情報保護の取り扱いについてをご一読いただき、同意の上、ご記入ください。ご同意いただけましたら同意署名に印印をお付けください。

個人情報の取り扱いについて同意する。

【個人情報の取り扱いについて】 ※日本IE協会と(公財)日本生産性本部は、2011年4月に事業統合しました。

(公財)日本生産性本部・日本IE協会では、皆様の個人情報を以下のように取り扱います。下記の内容をご確認いただき、同意の上、日本IE協会のプログラムにお申込みいただきますようお願い申し上げます。なお、同意いただけない場合は、適切なサービスを受けられない場合がございます。同意いただいた後でも個別に不同意の表明をすることが可能です。

- 利用目的: ①本プログラムに関する各種連絡、資料等の作成・配布、プログラム開催当日や講演者・事務局打ち合わせでの利用。  
②日本IE協会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内、および顧客分析・市場調査。  
※上記以外の目的で個人情報を利用する場合、ご本人に個別に理由を説明し、同意を得た上で行うものといたします。
- 個人情報の第三者提供について: 法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に提供することはありません。但し、本プログラムを担当する講演者等に、名簿等を確認いただく場合があります。
- 業務委託について: 本プログラムの運営にあたり、業務の一部を外部に委託する場合があります。委託先に対しては、参加者へのサービスに必要な個人情報だけを委託します。(公財)日本生産性本部の選定基準に基づき委託先を選定し、契約により個人情報の保護を徹底するとともに、委託先に対して適切な管理・監督を行います。
- 写真等の利用について: 本プログラムでは撮影を行う場合があります。得られた情報や撮影した画像は、日本IE協会の広報宣伝活動に使用される場合があります。
- 皆様の権利: 個人情報について、ご本人による開示請求・訂正・削除・利用停止等を求めることが可能です。その際は、以下までご連絡ください。【連絡先】日本IE協会: 03-3511-4062 (公財)日本生産性本部 個人情報保護管理者 総務部長